

# 和歌山縣報

第千二十號

明治四十三年十月二十七日

## ○告示

○和歌山縣告示第三百九十八號

明治四十三年十一月十八日ヲ以テ通常縣會ヲ招集ス

明治四十三年十月廿七日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第三百九十九號

左記種牡牛ノ所有者異動ニ付証明書ヲ書換下付シタリ

明治四十三年十月二十七日

和歌山縣知事 川上親晴

証明書々換  
年月日 種 類 年 齡 毛色 高 サ

舊所有者住所氏名 所有者住所氏名

明治四十三年 アラウンス 明治四十二年 灰褐 四尺壹寸  
十月二十四日 キツス 雜種 年三月生 毛

有田郡八幡村大字 那賀郡下神野村大字  
三田 岡田道之助 箕六 山藏四郎之助

○和歌山縣告示第四百號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日 和歌山縣産婆名簿ニ登録ス

明治四十三年十月二十七日

和歌山縣知事 川上親晴

和歌山市廣瀬中ノ丁二丁目拾番地

東京府平民

第七三七號

鹽野友野

明治十三年七月生

○通牒照會

○内一第二四四號一

依命通牒

明治四十三年十月二十五日

内務部長 相良 步

郡市長 殿

町村役場 御中

從來地方公共團體公債借替ノ場合ニ於テ舊債ノ目的カ教育ニ關スル事項ナルトキハ借替ニ就テモ内務、大藏、文部三大臣ノ認可ヲ要シ來リ候處今般事務簡捷ヲ圖ルノ趣旨ニ基キ借替ニ就テハ内務、大藏、兩大臣限リ認可ノコトニ決定相成候旨其筋ヨリ通牒有之候

○辭令

○明治四十三年十月十五日

橋本警察署歳入歳出外現金出納官吏分任收入官吏ヲ命ス

警部 松谷 三助

○明治四十三年十月二十二日

公有林野整理委員ヲ命ス

檢疫委員ヲ命ス

出務日當貳圓ヲ給ス

獸疫檢疫委員ヲ命ス

橋本警察署歳入歳出外現金出納官吏分任收入官吏並縣出納吏交替ニ付檢査ヲ命ス

○明治四十三年十月二十三日

和歌山歌立粉河中學校教諭ニ任ス

七級俸ヲ給ス

○明治四十三年十月二十四日

兵庫縣へ出向ヲ命ス

和歌山縣立新宮中學校教諭心得ヲ命ス

月俸參拾七圓ヲ給ス

○明治四十三年十月二十五日

月俸四拾八圓ヲ給ス

愛媛縣へ出向ヲ命ス

月俸貳拾七圓ヲ給ス

愛媛縣へ出向ヲ命ス

○明治四十三年十月二十六日

西牟婁郡書記

乘原豐藏  
岡本富士太郎

屠畜檢査技手

河中治作  
田村土岐三郎

伊都郡書記

熊本縣立鹿本中學校教諭

阪本八十四郎

新宮中學校教諭

矢頭常雄  
伊藤順治

土木技手

與田喜知藏  
與田喜知藏

技手

土木技手

田邊昌三  
田邊昌三

技手

和歌山縣土木技手ヲ命ス

月俸拾五圓ヲ給ス

第一工區出張所主任ヲ命ス

第四工區出張所主任ヲ命ス

第四工區出張所勤務ヲ命ス

第五工區出張所勤務ヲ命ス

第四工區出張所勤務ヲ命ス

正八位勳六等

戸 臺 龜 助

技手

中 筋 千 代 吉

技手

永 井 定 雄

土木技手

島 貞 仁

土木工手

白 井 慶 太 郎

土木工手

井 畑 正 一

# ○觀象

自十月二十二日至十月二十四日氣象

(和歌山測候所觀測)

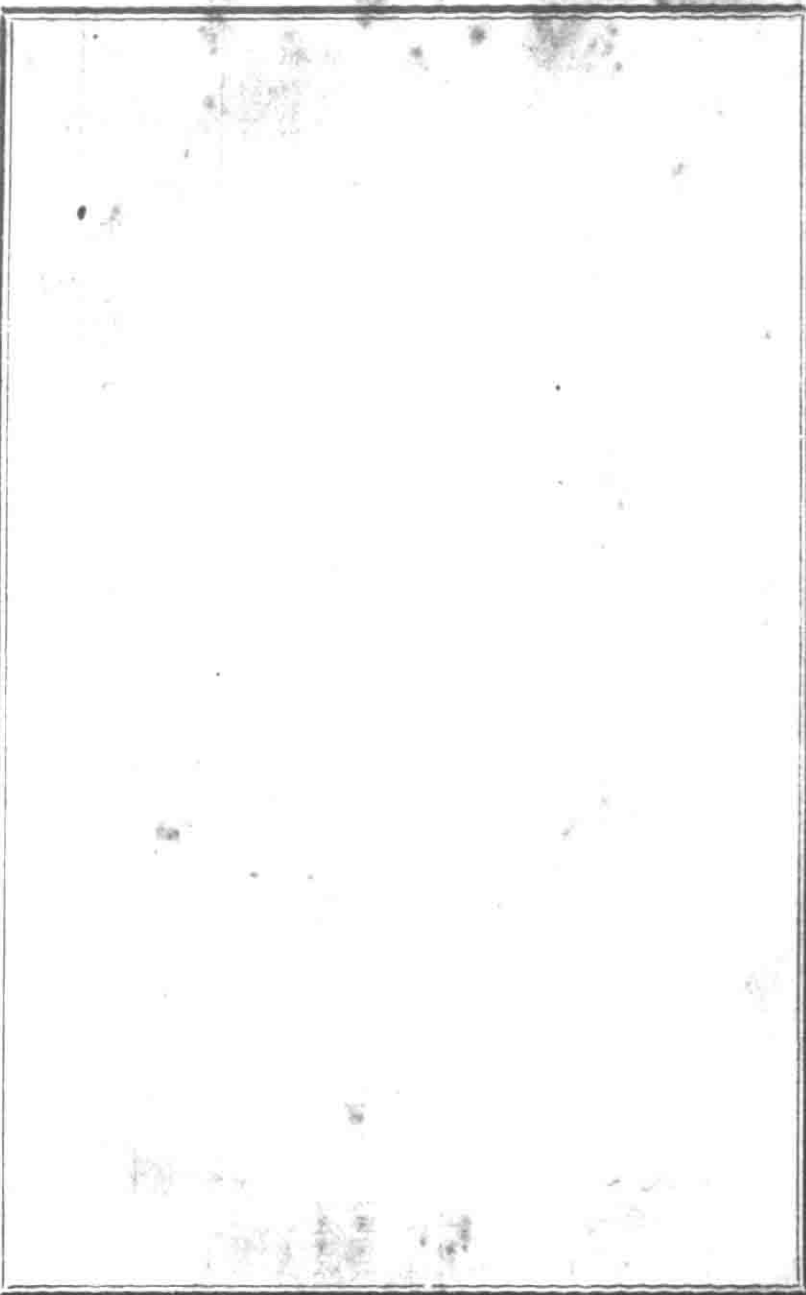
種目	十月廿二日		十月廿三日		十月廿四日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六二耗六	七六三耗四	七六二耗五	七六三耗二	七六七耗七	七六一耗六
平均氣溫	一三度一	一八度二	一四度三	一七度三	一二度四	一六度五
最高氣溫	一九度四	二三度二	一九度三	二三度〇	二〇度五	一九度八
最低氣溫	八度九	一三度四	八度八	一二度七	六度一	一三度二
最多風向	北東	北	北々東	北	北	北
平均風力	二米七	二米七	三米七	二米三	三米三	一米九
天氣	曇後雨	晴	半晴	晴	晴	曇
降水量	二耗八		一耗一			
記事現象	午後降雨		曉間降雨夜間月環 ヲ映ス			

和歌山縣報

第二〇〇號

明治四十三年十月二十七日

(第三種郵便物認可)



明治四十三年十月二十六日印刷  
明治四十三年十月二十七日發行

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休賀町六番地 宗七部  
印刷所 和歌山市北休賀町六番地 宗七部